

まもり、創る、次代を 見据えたまちづくり

東海村タウンミーティング

20240713対話内容

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

《守りたいもの・残したいもの》

- ✓ 若者が一度村を出ても、戻ってきてもらうことが重要。起業をバックアップ体制がより充実するとよさそう。
- ✓ 自然環境・緑のある街。公園や緑はエネルギーをもらえる場所。特に子供や親同士の交流の場としての役割も大きいのでは。
- ✓ きれいな学校や大きな公園の存在が、村を離れていた人が戻ってきたいと思う要因になるかも。
- ✓ 村松虚空蔵尊である。観光資源としての可能性を探り、人を呼び込む方法を考えていくのはどうか？

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

《守りたいもの・残したいもの 村長からの主なコメント①》

- ✓ 東海高校に地元出身者が少ない。高校進学後、村外を選択した人たちが戻ってきてもらえる何かが必要。
- ✓ 自然(平地林)は(残したいものの中に)あると思っていた。一方、開発も必要で、バランスをとっていくことが必要だと思っている。
- ✓ 公園は、区画整理地内にはあるが、それ以外には(大きなものは)ない。石神や照沼の地区の方から直接声をきくこともある。公園の再整備は必要だと思っている。グルービー縦の木公園は、賑わい作りをしてもらっているが課題は駐車場である。

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

《守りたいもの・残したいもの 村長からの主なコメント②》

- ✓ 村松虚空蔵尊のように「お寺」と「神社」が並んでいるのは珍しいと思う。観光協会としてもアピールしていただきたい。

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

〈創りたいもの〉

✓ 医療施設

総合病院ではなく、手軽に利用できるクリニックのような医療機関があると生活しやすそう。

✓ スーパー銭湯

住民のリフレッシュや交流の場として良いのでは。

✓ 働く場所

長期的には働く場所が重要。その視点からも、スタートアップ支援や若者の起業支援が必要なのでは。

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

《創りたいもの 村長からの主なコメント》

- ✓ 生活の利便性向上と経済基盤の整備が必要だと思っている。具体的な施策として、多世代で利用できる子供食堂なども考えられるが、現状では難しい。
- ✓ 若い方がどういうことにチャレンジをしたいか聞きたいし、そのようなことを聞く場所が必要だと思っている。「はたちの集い」には戻ってきてくれる人が多い。25歳でも30歳の時でもいい。(自分が)声を聞きに行ってもいいし、(場所は)東京でもいいと思っている。
- ✓ 今は、原子力や日立製作所があるが、これからは人口も減っていく。スタートアップの支援はやっていきたいと考えている。

村長も交えた自由な意見交換の主な内容

《その他 意見交換した主な内容》

✓ 地域のつながりについて

村民同士の交流を促進し、孤立しない環境を作る必要がある。特に、高齢者やリタイアした人々が集える場所の整備が重要。

✓ 空き家対策について

空き家の活用について、NPO等と連携し、現状把握と所有者整理等を進めることが喫緊の課題。

✓ 潮干狩りについて

東海村で潮干狩りができる場所はない。海水浴場も漁港もなく、「八間道路」が唯一海岸沿いを歩けるところ。